



やさしいふれあい 福祉まつり



町内福祉団体や関係者らが一丸となって実施する「福祉まつりふれあい広場」が、秋晴れの下、今年も盛大に行われました。ゆとり玄関を入った所には気球の絵柄のボードが飾られ、それぞれの夢や願い等を込めて来場者が記入したカードを貼り付け、ボードを作り上げていました。各プログラムや飲食・販売ブースなど会場全体で、心が温くなる人のふれあいも見られました。 (9月1日)

往年の名車やスーパーカーに興奮



GTR (通称:ケンメリ) 総生産台数197台

クラシックカーフェスティバル in ふと美 (実行委員会主催) が、ロイズふと美工場特設会場で行われました。台風の影響で開催も心配されましたが無事に行われ、国内外のクラシックカーや最新のスーパーカーなど200台以上の展示がありました。来場者は、往年の名車を懐かしむ方や熱心に家族へ車の価値を説明する方などで大盛況。特に、スタッフがクラシックカーのエンジンを始動しエンジン音が鳴り響くと、あっという間に車の周りに人だかりができました。

(8月25・26日)

札幌中心部で野菜など物産展



「道 You 農 当別? (当別町4Hクラブのキャッチフレーズ)」と題した当別町物産展 (町主催・同クラブ共催) がホテルポールスター札幌屋外で行われました。同クラブ若手農業者が生産した^{かぼちゃ}南瓜・じゃがいもなど旬な野菜、ユリ・色とりどりのカラー (花き)、寄せ豆腐など加工特産品を販売。とうもろこしやブロッコリーなどは、短時間で完売するものもありました。レストランでは、27日から5日間、ロースト野菜の盛り合わせなど3種類がランチビュッフェに登場し、町産食材をアピールしました。 (8月30・31日)

広 告

広 告

広 告

広 告

記念の第1回！小学生相撲大会



6年生男子の部で優勝した河野修志郎君(左)

「第1回北海道小学生相撲優勝大会（道相撲連盟・町相撲国技会主管）」が阿蘇公園（元町）内の相撲場で開催されました。大会には全道各地から集まった小学1年から6年までの児童が参加し、男女合わせて9部門で競技が行われました。取組では、押し相撲や四つ相撲など大人顔負けの熱戦がいくつも展開し、物言いがつく場面も。この大会は、男子の部の一部で12月に開催される全国大会の予選も兼ねていて、6年生男子の部で優勝した河野修志郎君は「全国優勝を目指して頑張ります」と決意していました。（9月2日）

小中一貫でチェロの魅力感じる



当別小・当別中合同の芸術鑑賞会が当別小体育館で開かれ、小学生全学年と中学1年生の他、町民も約100人が来場し、チェロの音色に魅せられました。チェリストの高木慶太さんは、当別町出身で当別小と当別中の卒業生。さまざまな演奏技術を使った迫力のある曲やゆったりした曲など、チェロのいろいろな音色を聴かせてくれました。曲の合間には、チェロを始めたきっかけや小学生時代の話など、子どもたちの興味をひくエピソードも披露。学校と地域が一体となった、楽しいひと時を過ごしていました。（9月11日）



廣 告

廣 告

廣 告

廣 告